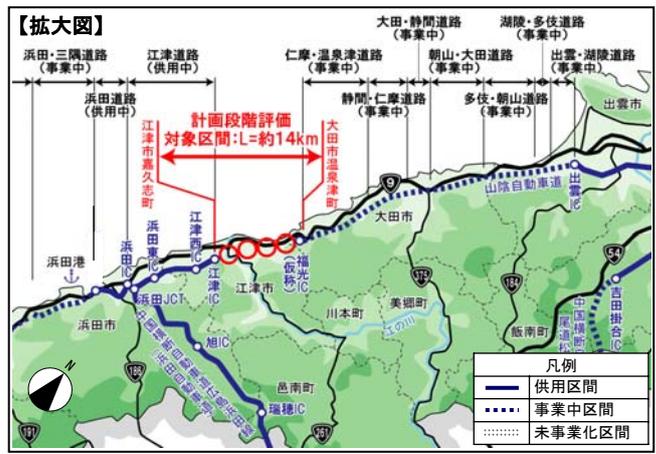
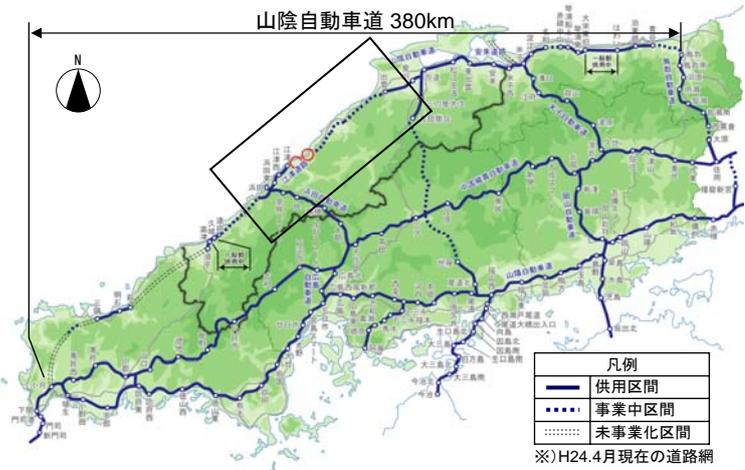


山陰自動車道(福光～江津)における道路計画に関する第2回 アンケート調査

山陰自動車道は、鳥取県鳥取市～山口県美祢市までの延長約380kmの高規格幹線道路です。本調査は、山陰自動車道のうち、未事業化区間の福光～江津(延長約14km)の道路計画について、道路利用者の皆さまにご意見を伺う第2回目のアンケートです。

第1回アンケートでは、平成24年11月～12月にかけて「道路の課題」、「道路に求める機能・役割」や「道路整備の必要性」について、7,453件のご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

今回の第2回アンケートでは、地域の課題を解消するためにふさわしい対策案となるよう、計画にあたって配慮すべき事項等についてお聞きします。前回に引き続き、本アンケート調査にご協力をいただきますようお願いいたします。



国道9号(福光～江津)の現状

道路ネットワークと交通状況

- ▶当区間は、高規格道路ネットワークにおいて松江市～益田市間で唯一事業化されていない区間です。
- ▶国道9号(大田市温泉津町～江津市嘉久志町間)の交通量は、約8,700～13,400台/日(大型車最大約2,700台/日)です。

道路の線形

- ▶国道9号の大田市温泉津町～江津市嘉久志町間には、急な坂が6箇所、急なカーブが5箇所あります。
- ▶当区間は交通事故の致死率が、全国平均と比べ約7倍と高く、島根県平均と比べても約3倍と高いです。

災害危険箇所の状況

- ▶国道9号(大田市温泉津町～江津市嘉久志町間)には、土砂災害の危険箇所が多くあります。
- ▶昭和58年の豪雨では、洪水だけでなく多くの箇所です砂災害が発生しました。

洪水時浸水想定区域

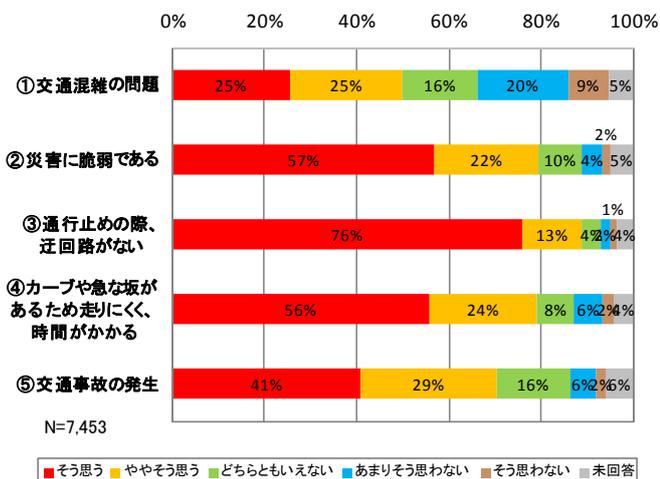
- ▶江の川河口の東側周辺では、国道9号において、洪水時浸水が想定される区間があり、通行止めになる危険があります。



第1回アンケートにご協力いただき有難うございました。 アンケートの結果(概要)を以下のとおり、お知らせします。

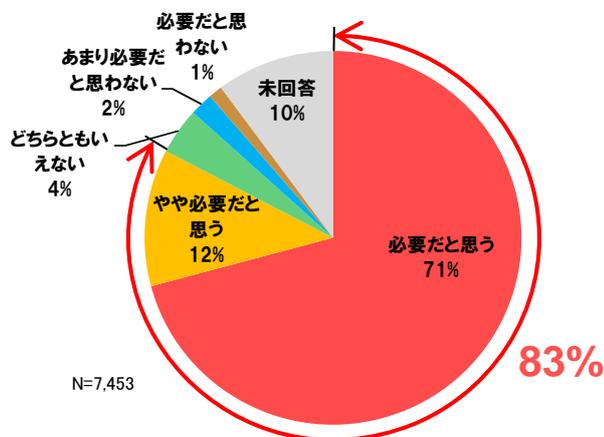
●アンケートには、地域の住民や道路を利用される方などから、7,453件の回答をいただきました。

1. 国道9号(福光～江津間)の課題について



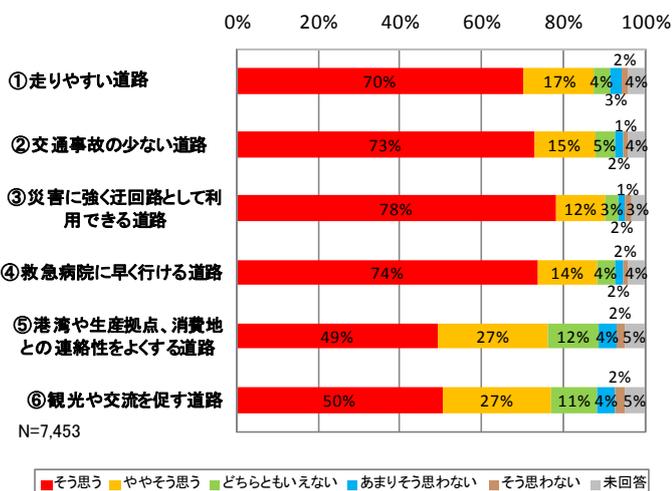
●「③通行止めの際、迂回路がない」とのご意見が最も多く、次いで「②災害に脆弱である」、「④カーブや急な坂があるため走りにくく、時間がかかる」との意見が多く挙げられています。

2. 課題を解消するための道路整備の必要性について



●必要性を認識されている方が83%ありました。

3. 地域の道路に求められる機能について

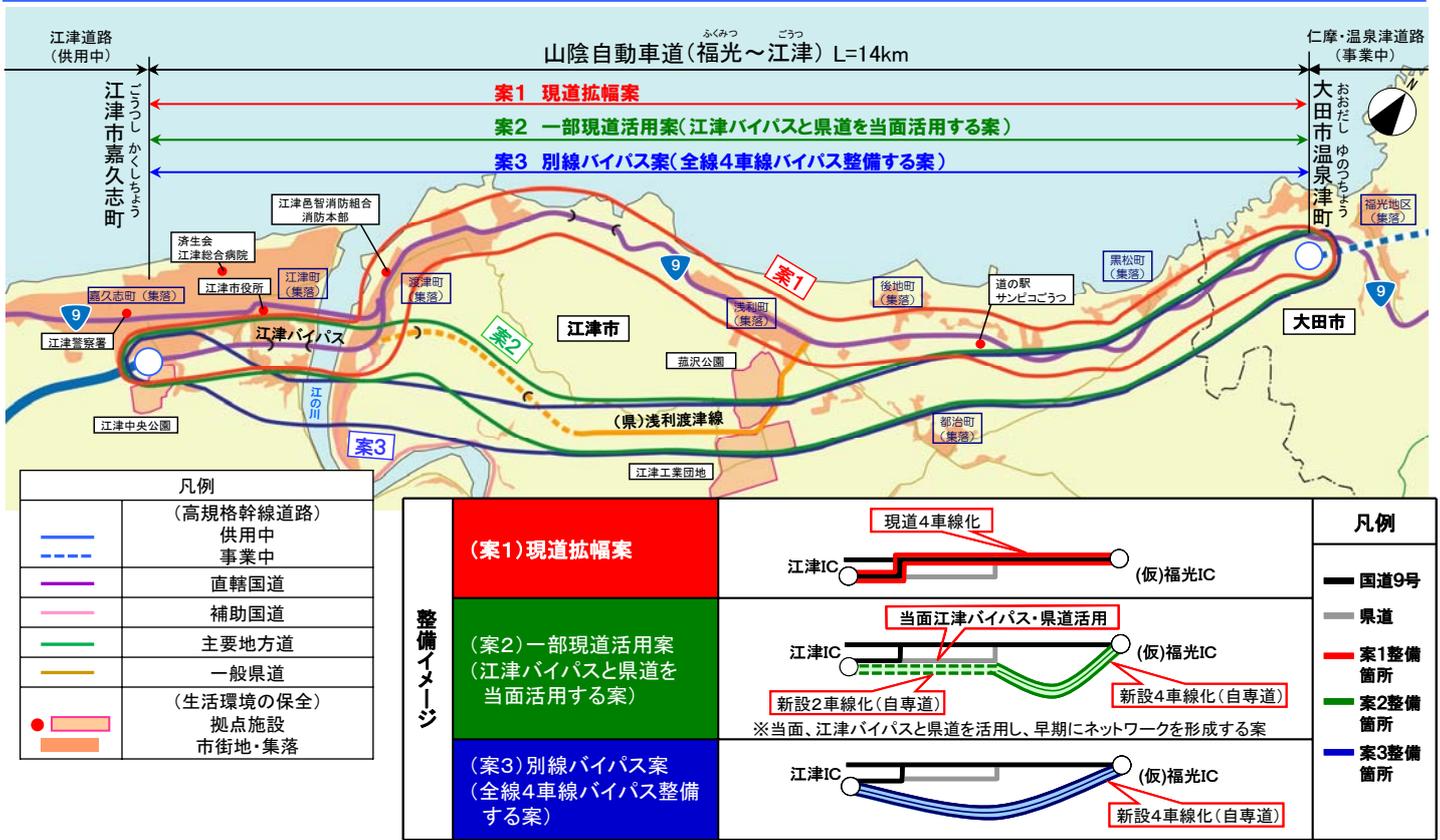


●「③災害に強く迂回路として利用できる道路」とのご意見が最も多く、次いで「①走りやすい道路」、「②交通事故の少ない道路」、「④救急病院に早く行ける道路」との意見が多く挙げられており、『災害時の迂回路』としての機能や『速達性』、『安全性』を求められています。

地域の課題を解決するために、以下のような対策案 (3つの比較案)を検討しています。

各ルート帯案の比較

ルート帯とは・・・道路が通過する概ねの位置(概ね幅500m程度)を示したものです。



各ルート帯案の比較表

評価の項目	(案1)現道拡幅案	(案2)一部現道活用案 (江津バイパス・県道を当面活用する案)	(案3)別線バイパス案 (全線4車線バイパス整備する案)
ルートの主旨	・現国道9号を拡幅し、活用する案 60km/hで走行できる一般道	・計画区間に並行する江津バイパスと県道を当面活用することにより、早期にネットワークを形成する案 ・江津バイパスの用地を活用する案 80km/hで走行できる自動車専用道路	・全線4車線バイパス整備する案
政策目標に対する評価	災害時にも機能するネットワーク(迂回路の確保)	現道拡幅区間で通行止めが発生した場合、大きな迂回が必要となる	災害や事故により国道9号が通行止めとなった場合、代替路として機能する
	救急医療機関への速達性、確実性の確保	第3次医療機関への搬送時間:約4分短縮 (江津市嘉久志町から島根県立中央病院への搬送)	第3次医療機関への搬送時間:約9分短縮 (江津市嘉久志町から島根県立中央病院への搬送)
	国際競争力の強化、産業の活性化	浜田港へのアクセス時間:約5分短縮 ※福光IC以東～浜田港	浜田港へのアクセス時間:約10分短縮 ※福光IC以東～浜田港
	観光の振興・交流の促進	観光地へのアクセス時間(観光の振興):約5分短縮 ※江津IC～石見銀山	観光地へのアクセス時間(観光の振興):約10分短縮 ※江津IC～石見銀山
		都市圏へのアクセス時間(交流の促進):約5分短縮 ※江津IC～松江都市圏	都市圏へのアクセス時間(交流の促進):約10分短縮 ※江津IC～松江都市圏
安全性の向上	交通事故件数:2件/年の削減	交通事故件数:23件/年の削減	
アクセス性(利便性)	・現国道9号へのアクセス性は良い ・江津工業団地へのアクセス性は悪い ・菟沢公園等へのアクセス性は悪い	・現国道9号へのアクセス性は悪い ・江津工業団地へのアクセス性は良い ・菟沢公園等へのアクセス性は良い	
自然・生活環境への配慮	・現国道9号を改良するため自然の改変は少ないが、生活環境への影響が大きい ・土砂災害危険箇所があり、対策が必要となる ・移転家屋が最も多い	・別線整備であるため生活環境への影響は少なく、道路用地活用により、地形改変による自然への影響が少ない。 ・移転家屋が案3と比較して多い	・別線整備であるため生活環境への影響は少ないが、地形改変による自然への影響は大きい ・移転家屋が最も少ない
区間距離	約15km	約14km	約14km
事業費	約400～450億円	約500～550億円	約800～850億円

アンケートにお答えください。 (回答は返信はがきに記入してください。)

質問1 新たな道路整備について

質問1-1 第1回アンケートの結果を整理すると、『課題を解決する上で、道路整備が必要』との意見が多く、当該地域の道路に求められる機能としては「災害時の迂回路」や「速達性」、「安全性」を求める意見が多い結果となりました。この方向性について、妥当だと思いますか。

- ①妥当だと思う → 質問2、質問3、質問4へ
- ②どちらとも言えない → 質問1-2、質問2、質問3、質問4へ
- ③妥当だと思わない → 質問1-2、質問2、質問3、質問4へ

質問1-2 『どちらとも言えない』、『妥当だと思わない』の理由を教えてください。

質問2 対策案(ルート帯案)について

質問2-1 ルート帯を選定するにあたり、どのような事項に配慮すべきだと思いますか？
下記の①～⑥に挙げる6つの事項すべてについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

- ①災害の危険性が低くなる／国道9号が通行止めの際に迂回路となる
- ②スムーズに移動できる(所要時間が短縮される)
- ③交通事故の危険が少ない
- ④自然環境への影響が少ない
- ⑤走りやすいネットワークが早くつながる
- ⑥整備費用を安くし、早く開通できる

質問2-2 質問2-1に示した6つの事項以外で、あなたが配慮すべきだと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

質問3 連絡箇所について

質問3-1 何処との連絡性に配慮すべきだと思いますか？
下記の①～④に挙げる4つの事項すべてについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

- ①市街地(市役所、病院等)への連絡性が良い
- ②主要な幹線道路との連絡性が良い
- ③工業団地など産業集積地への連絡性が良い
- ④道の駅や広域公園など交流施設への連絡性が良い

質問3-2 質問3-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきだと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

質問4 今後の道路整備等について

質問4 福光～江津間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法

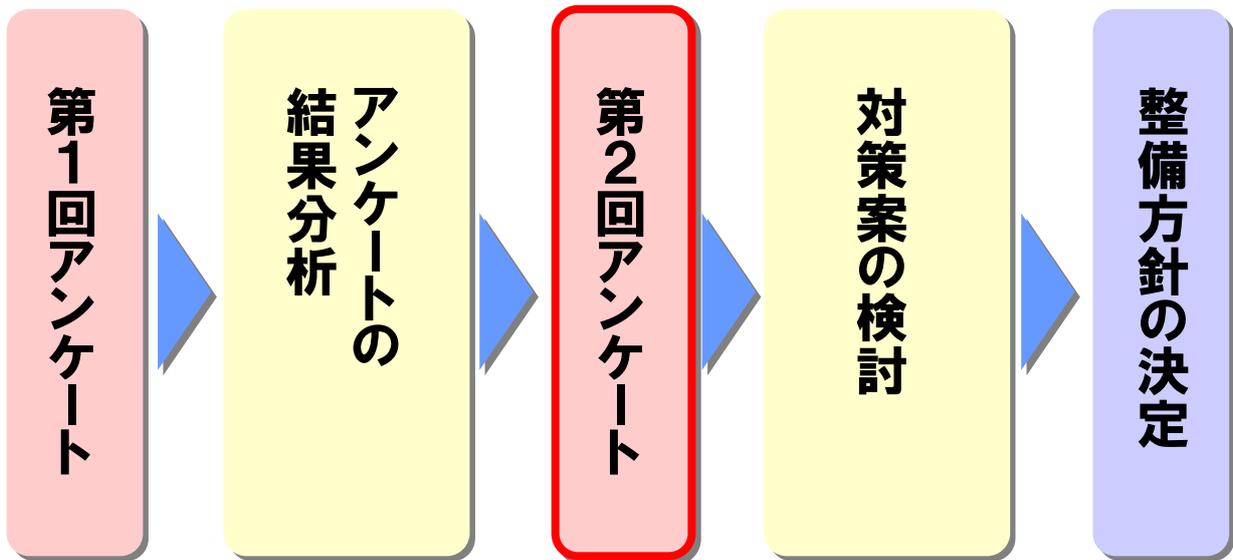
• 回答は、右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

• 平成25年〇月〇日(〇)までに投函願います。

質問1-1 第1回アンケートの結果について妥当だと思いますか。 【該当する番号に○をつけてください】					
①妥当だと思う ②どちらとも言えない ③妥当だと思わない					
質問1-2 『どちらとも言えない』、『妥当だと思わない』の理由を教えてください。 【自由回答】					
質問2-1 ルート帯を選定するにあたり、どのような事項に配慮すべきだと思いますか？ 下記に示す6つの事項すべてについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。【該当する箇所に○をつけてください】					
ルート帯を選定するにあたり 配慮すべき事項	そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない
①災害の危険性が低くなる／国道9号 が通行止めの際に迂回路となる					
②スムーズに移動できる (所要時間が短縮される)					
③交通事故の危険が少ない					
④自然環境への影響が少ない					
⑤走りやすいネットワークが早くつながる					
⑥整備費用を安くし、早く開通できる					
質問2-2 質問2-1に示した6つの事項以外で、あなたが配慮すべきだと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】					
質問3-1 何処との連絡性に配慮すべきだと思いますか？下記に示す4つの事項 すべてについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してく ださい。【該当する箇所に○をつけてください】					
連絡性に配慮すべき事項	そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない
①市街地(市役所、病院等)への連絡性 が良い					
②主要な幹線道路との連絡性が良い					
③工業団地など産業集積地への連絡性 が良い					
④道の駅や広域公園など交流施設 への連絡性が良い					
質問3-2 質問3-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきだと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】					
質問4 福光～江津間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、 ご意見があれば、ご自由にお書きください。【自由回答】					

今後の手続きの流れ



現在はこの段階です



キリトリ線

料金受取人払郵便

浜田郵便局
承認
462

差出有効期間
平成25年3月31日
(切手不要)

郵便はがき

6 9 7 - 8 7 9 0

568

島根県浜田市相生町3973

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所

調査設計課 行

◆あなた自身のごとについて【記入または該当する番号に○をつけてください】

住所 〒 - 島根県 市・郡 町

性別 ① 男性 ② 女性 年齢 歳代

◆国道9号(福光～江津間)の利用状況について【該当する番号に○をつけてください】

Q. 現在の国道9号(福光～江津間)の利用頻度を教えてください。

① 毎日 ② 週2～3回程度 ③ 月2～3回程度
→①②③を選ばれた方は《下段》の質問へ

④ ほとんど利用しない ⑤ 利用したことがない
→④⑤を選ばれた方は《裏面》の質問へ

Q. 国道9号(福光～江津間)の主な利用目的を教えてください。

① 通勤 ② 通学 ③ 家事・買い物
④ 仕事 ⑤ 観光・レジャー ⑥ その他()

Q. また、その行き先を教えてください。

① 同じ市町内 ② 浜田市 ③ 江津市 ④ 大田市
⑤ 松江市 ⑥ 出雲市 ⑦ その他()

《裏面》の質問へ →

※本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報、他の目的で使用したり、第三者に使用させたりすることは一切いたしません

インターネットによる回答

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所のホームページ上
に、アンケートページを設置しました。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/sanindo/research2/>



浜田河川国道事務所 検索

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所 調査設計課
担当: 梅田(うめだ)、岡(おか)
☎ 0855-22-3129

みなさまのご意見をお待ちしております。

